

## Profile

しのはら まさひろ  
**篠原 正寛** プロフィール

昭和37年7月8日生まれ。  
香榎園小学校、鳴尾中学校、県立西宮南高等学校卒業。  
自営業、会社社長を経て平成19年4月の統一地方選挙で市議初当選



平成23年から4年連続議会改革特別委員長を務め「議会基本条例」制定ほか、多種多様な議会改革を進める。

議員としてのモットー：「真実に近づく」  
(事実は真実の断片に過ぎず、一面だけで判断してはならないと言う戒め。  
幾重にも多角的な事実を集めて真相に迫り、易きに流されぬことを目標とする)  
現在、民生常任委員長 会派政新会の幹事長を務める。

### 『議会の凋落を止めよう!』

議員になって10年超、信託に足る議会を目指して悪戦苦闘して参りましたが全国的に見れば政務活動費の不正やアホな言動など、地方議会や議員に対する信頼は相変わらず凋落の一途です。信頼を積み上げるのは容易でなく、時間もかかりますが崩れるのは一瞬、ひとつの事件で深い傷を負います。

凡人たる私は時として心折れそうになりますが、まわりの人々に癒され、励まされ、何とかがんばって来られました。そしておそらく、全国の地方議会でも知らぬ方々が同じように次代を切り開く、新しい議会を目指してがんばっておられると信じ、先の見えない悪戦にまた没頭します。

この国はきっと、もっと苦しい時代に突入します。その時、皆様の暮らしに最も身近な地方議会が信用できなければ社会は乱れます。苦しい時代の新しい議会、自分の使命はこれを作り上げる部品の一つになることと自覚し、できることにひとつひとつ、今後も取り組んで参ります。

### ご意見募集・お問合わせ

市政に関するご意見、ご要望や情報提供がございましたらお気軽にお寄せ下さい。ただし、内容によってはご期待に添い兼ねることや、ただちには解決しない場合もあります。皆様が暮らしの中で気づかれたこと、不満に思われることは何でもご相談をうけたまわりますが、国の法律に関わること、県の事業、民間同士のトラブルなどにはお役に立てない場合がありますのでご承知おきください。また質問コーナーでは市政や市議会に関するご質問を募集しております。

TEL 0798-31-0590 (留守番 電話対応) FAX 0798-23-9666  
MAIL shinohara@shinomasa.com 来一歩 http://shinomasa.com

篠原正寛事務所 〒662-0947 西宮市宮前町5-15 市政報告書

## 救世主、来タラズ (有権者は目覚めるのか…その1)



選挙で代表者を選ぶ議会制民主主義において、特に選んでいた側(議員)が有権者の選択基準を云々することはご法度、天に唾する行為とも言われております。しかし、ホンネが売り物の「しのまさ通信」、昨年の総選挙や今回の市長辞任など、最近の政治情勢を見て思うところがありましたので、ご批判を覚悟で申し上げたき儀、これあり。とさせていただきます。

いつ頃からか、おそらくは国民の人気を博した小泉元首相が起点かと思われませんが、「何かと戦う」姿勢を見せることで世論が喚起、賛同したと言うパターンから学習した「戦っているように見せることで注目を集め、人気を得る」と言うあざとい手法がはびこり、少なからず選挙を、その結果を通じて政治を翻弄してきたように思います。中にはこれを逆手に取り、選挙コンサルタントなる妖しげなソフィスト(詭弁師)が宣伝手法をうまく使って「偽の戦う者」をつくりあげると言う姿も私は見てきました。

良い商品が売れる、のではなく宣伝の巧みな商品が売れる、と言うことです。本当の商売ならそれもひとつですが政治の世界にそれを持ち込むと毀損されるのは個人ではなく社会です。「〇〇のすごい改革!」「日本をリセット!」言葉は踊り「改革」と言う言葉にはすでに手あかが付いてしまいました。どこかに既得権を貪る厚かましいおっさん(なぜかこのイメージが多いですね)と保身だらけの行政や議会があり、それらを叩き潰せば理想社会が実現する、



### ちと、休憩のコーナー テレビカメラの罪



ここ最近では我が議会にテレビカメラがよく入ります…ま、ご想像通り地方議会にテレビカメラが入るときはロクな話しじゃありませんが。本会議ならまだしも、小さな委員会の場にカメラが入ると取材対象ではない私も当然映っちゃったりしますよね…でもたいていは夕方のニュース番組、しかもずっと撮っていても

ニュース映像で使われるのはそのごく一部、たとえ私が映っていてもそれをたまたま見てる知り合いなんておらんやろう! そう高をくくっていましたが、いるんですね…これが! 今年は二度ほどニュース映像に私が映っていたようですが、複数の方に「見たで〜」と言われました。

「なんかくだらないこと話してやがって! みたいな不機嫌な顔してたね」なんて言われると本音を見透かされた? ようでドキッとします。また口の悪い友人からは「見た! 顔、でかっ!」などと言うメールが来て怒り心頭! あとで録画されていたものを見せてもらったら「顔がデカイ」かはともかくとして発言の一部が切り取られて使われておりました。まあそれ自体は悪意なき編集で

### 好評連載：ちよいと一服

したが、議会の廊下で某テレビ局に呼び止められ「議員ならこのカメラで有権者に説明する義務があるんじゃないですか?」などと居丈高に言われてキレたことも…(上品にですよ。「殺すぞ」なんて言ってませんから)新聞のような取材時にじっくり話せるものはいいけど、テレビのような「瞬間メディア」はいろんな意味で罪深いな、とあらためて思う今日この頃であります…

## - 市政コラム - 真意一到

そんな単純なストーリーなんてあるわけないのにそこにごちゃごちゃ言葉が付くと結構社会的「ノリ」が出来てしまいます。しかし昨年の総選挙では(例に挙げて申し訳ないですが)都政改革のジャンヌダルクが一年もたずに凋落し、惨敗しました。(瞬間メディアの怖さもあります)ここにプチ救世主たろうとした前市長の末路を重ねると、十何年も続いてきた戦う者ブームもさすがにもう見透かされ、変化が生じてきているように感じています。

そもそも本当に救世主がいたとしても選挙なんかには出て来ません。選挙とは目の前の選択肢の中から少しでもましなものを選び、ダメなら取り換える、それだけです。でも関心が薄かったり、情報量が少ない一般有権者が流されず、よましなものを見分けられる選択眼を持つことは難しいようにも思えます。また政治や選挙では大小さまざまな印象操作も行われ、ブラックジャーナリズムを使ったイメージダウン、怪文書の配布、意図的な悪評の流布などこの世界では茶飯事です。一票のために真実を探して駆け回る、なんて人もまず居ませんし、これからは騙されるまま、打つ手なし、なのでしょうか…

昨年からの流れをひとつの変化として捉えるなら、それは絶望(みんな嘘つきだからもう投票に行かない)ではなく、少し別の選択につながって欲しいものです。そこで今より少し手間をかけるだけでよましな選択ができるかもしれない、そんな方法について次号で考えてみたいと思います。(続く)

「本音! おもしろい! わかりやすい!」



## しのまさ印 西宮議会の 基礎解説

しのまさ通信 vol.35  
西宮市議会議員 篠原正寛事務所

## Contents

### 平成30年度 予算の概要



質問コーナー「市長の暴言が話題になりましたが、議会で市長を辞めさせる方法はないのですか?」

オモシロ用語解説・基礎知識「臨時財政対策債(りんじざいせいたいさくさい)」

市政コラム「救世主、来タラズ(有権者は目覚めるのか…その1)」

ちよいと一服「テレビカメラの罪(誰が顔デカイねん!)」

## \*ごあいさつ\*

厳寒もようやくキリが見え春の気配です。諸事にまぎれ、通信の発行がずいぶん遅くなってしまいました。反省の極みです。話題の市長問題?もようやくキリが付き、新しい体制がもうすぐ決まります。結果はともかく、今度はようやく落ち着いて仕事が出来そうだと安堵しています。これらについて言いたいことはコラムにまとめましたので、ぜひご覧ください。さて、「本音」「おもしろい」「わかりやすい」をモットーに年三回程度発行(今回は間が空きましたけど...)させていただきます市政報告「のまさ通信」、この度35号を発行させていただきます。広く知ってもらふこと、深く知ってもらふことが両立できるよう、これからも工夫を重ねて参ります。今号がお一人でも多くの方の目に留まり、市政ご理解の一助となりましたら幸甚に存じます。

西宮市議会議員 篠原 正寛

## 議会データ(のまさ通信34号以降の議会)

- 平成29年6月議会  
会期 6月16日～7月10日 25日間 26議案
- 平成29年9月議会  
会期 9月1日～10月4日 34日間 36議案(決算審査含む)
- 平成29年12月議会  
会期 11月30日～12月19日 20日間 81議案

以上の議案に対する審査で賛成、反対、あるいは議案修正などを行いました。私及び各議員個人、会派の各議案への賛否・修正など結果については各号議会だより及び市議会ホームページに掲載されています。誰が何に賛成し、何に反対したのかぜひ、ご覧ください!

<http://www.nishi.or.jp/homepage/shigikai/>

「審議結果」を  
クリック!

## 本音! おもしろい! わかりやすい! 議会報告

# 平成30年度予算の概要

新年度予算はただいま審議中で確定するのは3月22日の予定です。したがってそれ以前に作成したこの文書はあくまで最新の提案内容とご理解ください。新年度予算の特徴はなんと言っても市長の交代に伴い、辞める人の方針や希望を取り入れるわけにいかないの、前から予定されていたものを除き、原則として新規事業はなく、骨格予算にとどめるとされていることです。

しかし、あけてビックリ!例年とボリュームはほとんど変わらず、骨格どころか肉も脂肪もつきまくり!状態です。ここから見えるのは、自治体の事業はそのほとんどが法律で定められた義務と過去からの継続でできている、ということです。特徴の少ない新年度予算ですが、その中からトピックスをいくつか抜粋してお知らせします。(予算規模は100万円単位で表示します)

一般会計 (税収等と福祉などの普通会計)	1,780億5,600万円 対前年度比0.8%増
特別会計 (健康保険、介護保険などの会計)	878億5,200万円 対前年度比7.2%減
企業会計 (上下水道、病院などの会計)	466億500万円 対前年度比0.3%減
合計	3,125億1,300万円 対前年度比1.7%減



### 内容の一部をご紹介します

#### ★西宮浜総合公園・御前浜公園整備事業(3億6,800万円)

砲台を含む御前浜公園と対岸の西宮浜総合公園、トイレなど一部はすでに始まっていますが3年ほどかけて整備します。30年度は西宮浜が駐車場、多目的広場等の整備、御前浜は園路整備が中心です。

#### ★市道西第178号ほか整備事業(2億1,000万円)

上記公園整備に伴い、交通量の増加が予想される臨港線から御前浜入り口までの車道及び歩道を整備し、安全性を向上させます。30年度は防潮堤沖出し、護岸コンクリート舗装工事などです。

#### ★白水狭公園墓地建設事業(3,400万円)

有馬の近くにある市営墓地の白水狭、そこに合葬式墓地の建設を開始します。合葬式とはいわゆる集団式永代供養で墓守がいなくなりつつある世情に合わせたものです。30年度は設計のみですが。

#### ★第二庁舎(危機管理センター)整備事業(5億1,000万円)

市役所の向かい、教育委員会とその周辺を解体し、危機管理の部門を集約させる第二庁舎を建設し、その中に危機管理センターを設置します。30年度はまだ設計と解体工事のみです。

#### ★民間保育所整備事業(18億1,200万円)

この4月にはおそらく、待機児童数が過去最高となることでしょう。つくってもまた希望者が増えるのイタチごっこですが増やすしかありません。土地、運営法人、保育士すべての確保が年々難しくなる中で3年間に1500人の受入枠拡大目標は微妙になって来ました...

※このほか学校施設の整備や消防・防災関係の整備に力を入れています。

## 市政に関するご質問

Yorozu  
うけたまわり  
コーナー

**Q:** 市長の暴言が話題になりましたが、議会で市長を辞めさせる方法はないのですか?

**A:** 市長を外部から辞職させる方法には有権者による解職請求(いわゆるリコール)と議会による不信任決議の可決があります。不信任決議とは内容はともかく、「アンタは市長として信任できない」という主旨の決議(文書化された意見)に議員の三分の二以上が出席し、出席者の四分の三以上が賛成すれば成立します。ただ、その時市長には辞職するか、議会を解散させるかの選択権があり、解散を選んだ場合、市議会議員選挙が行われ、当選した議員がまた過半数で不信任決議を可決させればそこでようやくクビにできます。今回のように市長の選挙不出馬が表明されている場合は選挙までしてクビにするこのプロセスと元々の任期満了どちらが早いのか、ということになってしまいます...



## オモシロ用語解説・基礎知識

### 臨時財政対策債(りんじざいせいたいさいくさい)

のまさ通信で何度か登場したこの通称「臨財債」(りんじざいさい)、オモシロくてオソロシイこの借金(地方債=自治体の借入れ金)について解説します。どんな借金がわかりやすく言うと...「あんた(地方自治体)は収入少なく生活できへんからお母ちゃん(国)がお小遣い(交付金)あげるわ。でもな、お母ちゃんも金ないから、とりあえずあんたの名前でカードローンからお金借りとき!返済分は毎月お母ちゃんがお小遣いに足して渡すから...」これって自分の借金?違うの?この摩訶不思議な地方債、平成13年から3年間の文字通り「臨時」制度だったはずがやめられなくて今も続いています...震災で生じた借金を順調に返済して



きた西宮市もこの地方債は増額の一途で今や借入れ650億円以上、この痛みを感じない借金に頼らなくても済む財政の体質づくりが必要だと痛感しています...